

一般社団法人全日本学生柔道連盟だより

第21号

2016年8月1日発行

編集・発行 総務委員会

会長退任にあたって

佐藤宣践

2006年柘植氏から会長を引き継いで10年。

無事に会長を終えるにあたって、副会長（中治、関）常務理事（高木）、事務局長（網倉）、はじめ多くの人々の協力なくしてはできなかった、と改めて感じている。ご協力いただいた多くの方々に感謝を申し上げたい。

日学柔連の役割を一言でいえば、日頃、文武に渡り鍛え上げた成果を披露する場、やりがいのある場を設定してやること、そして社会に有益なる人材を送り出す事である。

また、日本及び世界でどうしたら柔道が発展するかを考え行動する団体である。その発展の為に、失敗をおそれない先駆ける行動をする団体であると自負している。その考えのもとに実行したことは、

- ・女子体重別団体戦7人制
- ・体重別団体戦オーダー抽選による配列
- ・団体戦における指導3までノースコア
- ・ブルー柔道衣導入

etc. である。

また、柔道にはサッカー、野球のようにプロはない。従っ

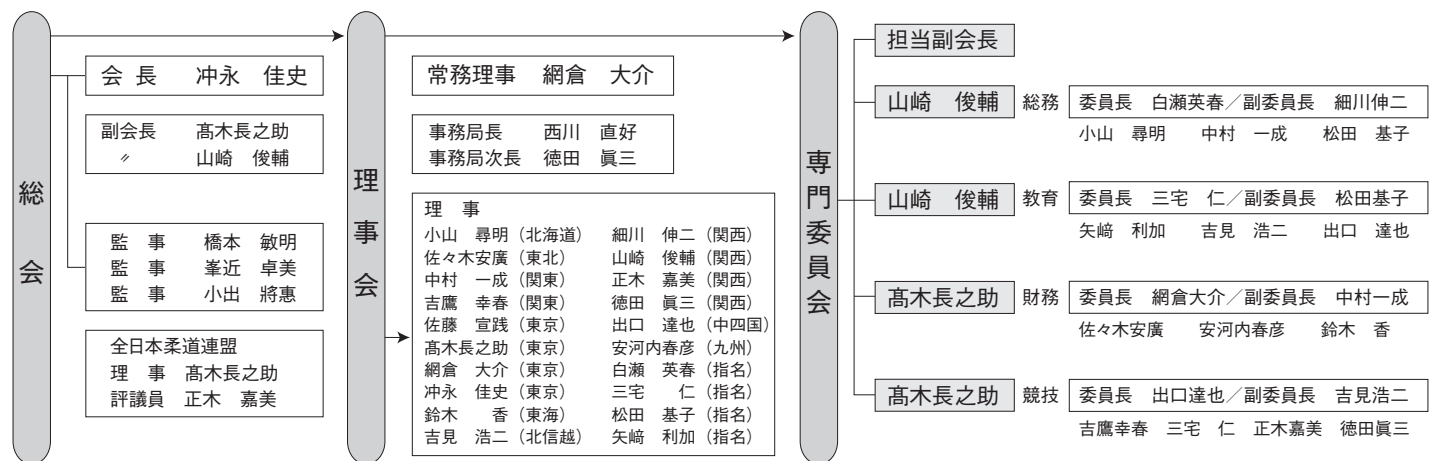
て日本では大学柔道で鍛え上げ、世界に送り出す仕組みになっている。そのために大学柔道を華やかにし、よりやりがいのある場に設定して行く一つとして、3つの全国大会にTVを導入（NHK、BS11）した。

されど大会が華やかになればなるほど、勝利至上主義になりがちなのも世の常である。オリンピックが良い例である。従って勝利至上主義にブレーキをかけることも必要である。その一つが本年から採用した単位取得制度である。それぞれの大学の学部学科を自力卒業（124単位）することが第一優先であり、その上での強化である。さもないければ大学柔道（スポーツ）はやがて滅びてしまう恐れがある。単位取得制度は5年前から議論し、3年前から宣告準備した制度である。これからも日学柔連はアクセルとブレーキを常に考え運営していくことが必要である。

最後に会長職はゴールのない駅伝レースである。新会長沖永佳史氏のもと執行部が協力し益々発展することを祈念しています。私も前執行部（柘植会長、etc.）の方々が協力してくれたように、応援の風となって生ある限り協力していく所存である。

10年間ご協力有難うございました。

一般社団法人全日本学生柔道連盟組織図(2016 - 2017)



正会員数(地区学生柔道連盟別・2016年6月27日現在)

北海道	東北	関東	東京	東海	北信越	関西	中国四国	九州	合計
17	20	38	47	29	21	57	32	30	291

【北海道】

平成28年度に向けた新たな取り組み等について

例年11月に開催しています北海道学生柔道新人大会の試合方法を変更することにいたしました。今年で52回目を迎える伝統ある大会であり、これまで1チーム5人制の団体戦で行ってまいりました。昨年の大会では部員数減少の影響でチーム編成が組めない大学が続出し参加校数が極端に減少しました。加盟大学にアンケートを求めた結果、個人戦を支持する大学が多く、今年度からはそれらの意向を受け試合方法を変更し、チームを組めない大学であっても大会参加が可能になるようにしました。また例年、各大学に初めて柔道を始める学生が存在することから、同大会に「無段の部」を設け、できるだけ多くの学生が大会に参加しているという実感をもってもらえるようにしました。

次に賛助会員制度を設けました。これは学生柔道の関係者に対して当連盟の活動趣旨に賛同願ひ賛助会費を納入いただき大会運営等にご助力をいただくものです。学生柔道出身の社会人その関係者に広く呼びかけを行い、実際に大会にも足を運んでもらい学生柔道の発展につながるよう期待しているところです。

昨年度は初めて優秀選手表彰規程を制定しましたが、本年度も全北海道柔道選手権大会や全日本レベルの大会での上位入賞者3名を5月21日に開催される北海道学生優勝大会の開会式で表彰します。このほか大会競技以外で特筆すべきこととして、旭川大学柔道部「子供見守り隊」がこの3月、「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」を受賞し内閣府特命担当大臣表彰を受けました。同大柔道部では平成18年より子どもたちの登下校時に見守り活動を始めました。日々鍛えている柔道部の学生が複数でパトロールを行うことで子どもたちに安心感を与え、地域の密着した活動として定着しています。当学生柔道連盟としても他の大学柔道部の極めて模範的な活動であることを大いに評価し、優勝大会開会式で表彰することといたしました。

昨年度も学生の審判員ライセンスや指導者資格取得に向けた取り組みを推進してきました。平成27年度では全日本柔道連盟公認審判員Cライセンスとして2大学4名、同公認柔道指導者C指導員としては5大学14名が認定を受けました。認定者の多くは最終学年でしたので、大学卒業後もなんらかの形で柔道に係わり指導者として地域柔道の発展に貢献してくれることを期待しています。

本連盟の事務局体制もリニューアルし2年目を迎えています。事務局体制の充実とともに学生柔道の活性化に向けさらに取り組んでいきたいと考えています。

北海道学生柔道連盟 事務局長 十倉 宏

【東北】

東日本大震災から5年が経過し、少しずつ復興に向かっている。しかし未だに震災の爪痕が深く残っている地域もあり、特に沿岸部では復興が遅れている現状にある。そういった状況の中で大学や地域、家族からの理解や協力を得ながら、柔道に打ち込める事は大変幸せな事であると感じている。今後も、柔道ができる事に感謝し稽古に精進していきたい。



1. 東北学連役員改選

さて、東北学生柔道連盟は、今年度（平成28年度）、役員改選の年となっていたが、大きな変更はなく、遠藤純男会長のもと、加盟大学で上手く連携を取りながら活発な連盟の運営をしていきたい。近年の18歳人口の低下に若者の柔道離れが拍車をかけ、年々東北地区の学生競技者数は減少している。微力ではあるが、東北地区学連として、学生柔道の素晴らしさを広める事を一つの目標として活動していきたいと考えている。

また、事務局については、昨年度同様に、東北学院大学に事務局を置くが、従来通り宮城県内の大学が協力し合って事務局を運営していくことで各大学が確認している。それに加え、秋の体重別大会の開催地である秋田県内の大学にも大会運営について、これまでと同様に協力をいただくことになっている。

2. 学業単位取得制限について

今年度より、本格的な修得単位数による大会出場制限が始まるが、東北学生柔道連盟では2012年の東北学生優勝大会より実施し5年目を迎える。日学連の制度が整ったことにより、東北学連独自のルールは段階的になくなる事になるが、この制度の発信連盟として、今後も全日本学連へ惜しみない協力をしていきたい。

3. 今年度の大会予定

①東北学生柔道優勝大会

5月22日（日）宮城県武道館

②東北学生柔道体重別選手権大会

9月3日（土）秋田県立武道館

③東北学生柔道体重別団体優勝大会

9月4日（日）秋田県立武道館

東北学生柔道連盟 事務局長 阿部 文智

【関東】

平成28年度に向けて

本年2月に行われた平成27年度関東学生柔道連盟総会において、役員改選が行われ、小俣幸嗣先生を会長とした3期目の体制が整えられた。

会長：小俣幸嗣（筑波大学）、副会長：柏崎克彦（国際武道大学）、木村仁（神奈川大学）、野瀬清喜（埼玉大学）、西田孝宏（山梨学院大学）理事長：吉鷹幸春（桐蔭横浜大学）、副理事長：中村一成（防衛大学校）、越野忠則（国際武道大学）、理事：木村昌彦（横浜国立大学）、岩崎卓（流通経済大学）、岡田弘隆（筑波大学）、矢崎利加（国際武道大学）、廣川充志（桐蔭横浜大学）、山部伸敏（山梨学院大）、三宅仁（平成国際大学）、小山勝弘（山梨大学）、増地千代里（筑波大学）、高橋進（関東学園大学）、山田利彦（了徳寺大学）、（新）秋山修一、（新）野瀬英豪、監事：小川正行（群馬大学）、石井兼輔（国際武道大学）、事務局長：増地克之（筑波大学）、事務局次長：宮本健治（清和大学）、竹澤裕稔（関東学園大学）。本連盟の更なる発展のためにご尽力いただきたい。

さて、平成28年度の本連盟の主な事業計画は、5月22日関東学生柔道優勝大会（男子63回 女子22回）、8月27、28日関東学生柔道体重別選手権大会（男子55回 女子29回）の競技会の開催、年1回の審判講習会の開催及び海外研修の実施である。

昨年度は本連盟独自の海外研修の一環として、香港国際大会へ関東学生柔道連盟から12名の選手を派遣し、金メダル6個・銀メダル2個・銅メダル2個を獲得することができた。この好成績をステップとして参加選手には更なる飛躍を期待する。

また、本年はリオデジャネイロオリンピック開催の年である。本連盟を巣立った81kg級代表の永瀬貴規選手には金メダル獲得を目指し、日本国民に感動と勇気を与えるような素晴らしい柔道を期待したい。

関東学生柔道連盟 事務局長 増地 克之

【東京】

役員改選・白瀬会長新執行部決まる

東京学生柔道連盟は、本年4月の定例評議員会において、10年厳しい環境下での連盟のかじ取りを務められた高木長之助会長の後任として、新しく白瀬英春会長を選任いたしました。併せて、下記の通り新執行部が決定されました。白瀬会長の方針のもと、事業毎の担当役員・委員会制度をより有機的に機能させ、これまでと同様に各加盟校との連携を深め、正しい学生柔道の発展に努めてまいります。

（運営方針）

連盟運営の方向性を示す、高木前会長が提唱された「運営ガイドライン」を従来通り策定し、自主財源ベースの開かれた運営を目標におきます。

（財務）

将来を視野に入れた安定財源確保のため「Come Back 柔道連盟サポーター（賛助会員）」は毎年多くのご加入を頂き、各大会には会員の皆様に多数来場いただき実をあげております。会員の皆様の意見も踏まえ、さらにホスピタリティーを向上させていきたいと考えております。

（教育普及）

これまで成果を挙げてきました海外研修事業を来春予定しております。昨年度は世界情勢の影響もあり、残念ながら中止となりましたが、国際人の育成にも寄与する大切な事業として取り組み充実させていきます。また、学生柔道の裾野を広げ、かつ技術的な向上を目的に開催しております「柔道出前講座」も、加盟校からの要望もあり恒例の事業として本年も実施予定です。さらに社会貢献・奉仕の心を養うために、例年通り全国視覚障害者柔道大会の運営協力も行う予定です。

次に、問題となっている皮膚真菌症（トルコフィトン・トングランス）対策にも積極的に対処しております。具体的には、皮膚真菌症検査を実施し（助成制度設置）、研修会を設けて、治療を徹底するというものです。

本年度も社会に有為な人材を輩出することを目的として、大会事業はもとより、教育普及事業もより充実させ、加盟校の意見を反映させることにより、開かれた連盟運営を行っていきたく考えていますので各地区連盟並びに関係各位のご協力をお願いいたします。

東京学生柔道連盟 理事長 網倉 大介

東京学生柔道連盟 平成28.29年度 役員

会 長	(白瀬 英春・東海大学)
副 会 長	(大八木 諭・中央大学)
	(石原研二郎・東京大学)
	(森脇 保彦・国士舘大学)
	(鈴木 良則・法政大学)
	(網倉 大介・日本大学)
名 誉 顧 問	(佐藤 宣踐・東海大学)
顧 問	(高木長之助・日本大学)
理 事 長	(網倉 大介・日本大学)
副 理 事 長	(西川 直好・法政大学)
	(廣瀬 伸良・順天堂大学)
監 事	(橋本 敏明・東海大学)
	(藤根 崇雄・専修大学)
事 務 局 長	(西川 直好・法政大学)
事 務 局 次 長	(宮島 尚宏・青山学院大学)
総務事業委員長	(西川 直好・法政大学)
財 務 委 員 長	(青井 久幸・中央大学)
普 及 委 員 長	(佐藤伸一郎・拓殖大学)
普 及 副 委 員 長	(高橋 歩・専修大学)
	(平野 弘幸・東京学芸大学)
学生統括委員長	(細田 明・日本体育大学)
学 生 委 員 長	(浅野 怜央・早稲田大学)
学 生 副 委 員 長	(高田 寛登・国士舘大学)

学生委員より

私達、学連委員は4年生2名、3年生6名、1年生1名の合計9名で平成28年度のスタートを切りました。育ってきた環境、所属大学は違いますが、全員が一人一人自身自身の仕事に自覚を持ち、日々活動を行っています。

本年度も、当連盟の主要事業である日本武道館で行われる4つの大会に向けて、準備を進め、運営全般を行っています。

今年度の大会から、主に三つの大きな変更点がございませう。

一つ目は単位取得制度の導入です。嘉納治五郎師範の教えにある、「精力善用」、「自他共栄」の教えから、社会で活躍できる柔道人となるために、文武一道の精神でこのシステムが作られました。

二つ目はブルー道着導入です。全国大会に限られますが、国内大会初であるこの試みは柔道界でも大きな注目を浴びると考えられます。6月の優勝大会より初導入となりますが、主管としてスムーズに大会運営を行えるように準備を進めました。

三つ目はレッドカード・イエローカードの導入です。近年、全日本学生柔道連盟が打ち出している「指導者の振る舞い」をもとに、監督、コーチ等に「注意」としてカードを出すシステムです。サッカーのレッドカード・イエローカードを見習ったこのシステムは、間違いなく注目されるでしょう。

また、2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けて、当連盟も今年度よりFacebookの開設の準備を進めております。世界的なSNSであるFacebookから情報を発信することで、外国人はもちろん、様々な人が柔道に興味を持っていただけたら幸いです。学生柔道から柔道界を盛り上げていけるよう、学生委員一丸となって精一杯準備を進めていきます。

各地区学生柔道連盟並びに関係者の皆様には今後一層のご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

東京学生柔道連盟 学生委員長 浅野 怜央

【東海】

東海学生柔道連盟は長谷川会長を中心とし、新たに就任された鈴木理事長・久保田副理事長・佐藤副理事長の役員を含む新体制により、組織体制の改革や大会運営方法の見直し、新たな事業展開などを見据えて、東海学生柔道の活性化を目指して改善を進めています。若手役員を中心とし、東海地区学生柔道の更なる発展と活発な組織の持続性を意識して、引き続き尽力していきたいと思えます。

昨年度は、全日本学生女子柔道優勝大会 女子3人制において、中京大学と名城大学がベスト8進出を果たしました。このように、複数の大学が上位進出を目指すことができたのは、各大学の監督を含むチームの努力の賜物だと思えます。今年度は、この結果を更に上回る成果を期待したいと思います。また、それ以上に各全日本学生柔道連盟主催大会での男子の奮起を望むとともに、日頃の更なる努力を期待しています。そのためにも、東海学生柔道連盟主催の合同合宿や練習会、講習会などを積極的に開催し、東海学生柔道が一枚岩となって力を付けていけるよう、東海学生柔道連盟運営陣共々、尽力したいと思っています。

1. 役員紹介

会 長	長谷川 優 (中京大学名誉教授)
副 会 長	関 厳 (名城大学教授)
	竹内 外夫 (中京大学教授)
理 事 長	鈴木 香 (愛知産業大学職員)
副 理 事 長	久保田浩史 (岐阜大学准教授)
	佐藤 武尊 (皇學館大学助教)
事 務 局 長	福井 博泰 (名城大学職員)
事務局次長	久野 高裕 (愛知大学職員)
学生委員長	山田 雅也 (愛知大学)
学生副委員長	市橋 晃義 (名城大学)

2. 加盟校数

29大学 (平成28年3月31日現在)

3. 行事予定

5月22日 (日) 於：愛知県武道館

第63回 東海学生柔道夏季優勝大会

第23回 東海学生女子柔道夏季優勝大会

8月27日 (土) 於：愛知県武道館

第35回 東海学生柔道体重別選手権大会

第33回 東海学生女子柔道体重別選手権大会

9月3日 (土) 於：中京大学武道場

全日本学生柔道体重別団体優勝大会 (男子18回 女子8回) 東海選考会

11月20日 (日) 於：愛知県武道館

第64回 東海学生柔道冬季優勝大会

第9回 東海学生女子柔道冬季優勝大会

4. 昨年度大会結果 (団体優勝校)

第62回 東海学生柔道夏季優勝大会

一部 名城大学 二部 静岡大学

第22回 東海学生女子柔道夏季優勝大会

5人制 同朋大学 3人制 名城大学

全日本学生柔道体重別団体優勝大会

(男子17回 女子7回) 東海選考会

男子 皇學館大学 女子 同朋大学

第63回 東海学生柔道冬季優勝大会

一部 皇學館大学 二部 静岡大学

第8回 東海学生女子柔道冬季優勝大会

同朋大学

5. 学生委員長 (山田雅也さん) の抱負

昨年度、学生副委員長として主に大会運営の補助をさせていただきました。そこで感じたのは、大会運営は学連役員の先生方にほとんど頼りきっている状態で、学生があまり機能していないということでした。そこで今年度は、学生が大会運営に積極的に関与していくことを目標にして活動していきたいと思えます。東京地区のように学生が主体的に大会運営を行うことを目指して、今年度の学生副委員長と協力して取り組みたいと思えます。急に大きく変化させることは難しいと思えますので、次の世代に少しずつでも変化を継承できるよう努めたいと思えます。

学生委員長として精一杯頑張りたいと思えますので、ご支援のほどよろしく願います。

東海学生柔道連盟 副理事長 佐藤 武尊

【北信越】

＜北信越学生柔道連盟役員＞

会 長 鈴木三郎
 副 会 長 大柿 実・玉田善明・阿部高弘・山岸巖太郎・松永大吾・諏訪部仁・埜谷 勉・砂塚隆広・紐野義昭・野本正人・武田秀則・南谷直利
 理 事 長 吉見浩二
 副 理 事 長 渡辺直勇（兼事務局長）

＜本年度大会予定＞

5月15日 平成28年度北信越学生柔道優勝大会
 男子65回・女子25回
 （石川県立武道館）
 9月3日 平成28年度北國杯北信越学生柔道体重別選手権大会
 男子35回・女子28回（富山県高岡武道館）
 9月4日 第18回北信越学生柔道体重別団体優勝大会
 （富山県高岡武道館）
 11月19日 第13回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会
 ～20日（石川県松任総合運動公園体育館）

＜その他行事予定＞

5月14日 北信越学生柔道連盟理事会及び役員総会
 （石川県立武道館）
 8月4日 北信越学生女子柔道夏期強化練習会
 ～6日（富山県塩谷建設柔道場）
 8月10日 北信越学生柔道夏期強化練習会
 ～14日（長野県警察学校柔道場）
 2017年
 3月27日 北信越学生女子柔道春期強化練習会
 ～29日（石川県金沢学院大学柔道場）
 3月 北信越学生柔道春期強化練習会
 期日未定（石川県金沢工業大学湊谷道場・金沢学院大学柔道場）

鈴木三郎新会長（日本体育大学出身）が就任し、渡辺直勇新事務局長が選出された。平成27年度は、北陸大学（男子）、金沢学院大学（女子）が各団体戦の優勝を果たした。本連盟による、年4回程度の強化練習会を実施する予定である。北信越地区内の大学間の交流を深め、競技レベルと相互協力を高める為の一助としたい。

北信越学生柔道連盟事務局

【関西】

1. 平成28年度関西学生柔道連盟行事予定

1) 5月15日（日）
 於、ベイコム総合体育館 [尼崎市記念公園]
 第66回 関西学生柔道優勝大会
 第24回 関西学生女子柔道優勝大会
 2) 9月4日（日） 於、天理大学杉之内第一体育館
 第35回 関西学生柔道体重別選手権大会
 第28回 関西学生女子柔道体重別選手権大会
 3) 10月29日（土）・30日（日）
 於、ベイコム総合体育館 [尼崎市記念公園]
 全日本学生柔道体重別団体優勝大会
 （男子18回 女子8回）

2. 本年度の抱負

本連盟では、昨年度末の役員改選で前回到引き続き佐野修弘会長が再選されました。これを受け、今年度も佐野会長を中心に柔道界のさらなる躍進を目指して本連盟の運営にあたってまいる所存です。

本連盟では、「MIND」の精神に基づいて、今年度から大会会場の使用マナーを向上するため、本連盟主催の大会においても「ペットボトルに大学名を記載し、責任をもって個々で管理する」、「各大学でゴミを回収し、ゴミの散乱を防止する」、「大会終了後には学生係員だけでなく、全員でゴミ拾いを行う」という取り組みを徹底していきたいと思っております。この趣旨を理解し、一人でも多くの学生にこれらの取り組みに協力してもらい、今まで以上に素晴らしい大会が開催できるよう、より一層の努力を重ねていきたいと考えております。

最後に、本連盟主催の各大会運営においては、我々学生のみならず、大会役員やその他多くの方々のご協力をいただいております事をこの場をお借りしてお礼申し上げます。

本連盟はこれからも、円滑な大会運営等、関係する諸活動に対して積極的に取り組んでいきたいと考えておりますので、本年度もよろしくお願い致します。

3. 本連盟役員の紹介

会 長 佐野 修弘
 副 会 長 近藤 徹
 中治 洋一
 細川 伸二
 山崎 俊輔
 理 事 長 正木 嘉美

4. 加盟大学数

現在、本連盟には55大学が加盟しております（2016年4月現在）。

以上

【中国四国】

当連盟は、今年度役員改選で、5月14日（土）の理事会・総会におきまして、永廣信治（徳島大学）先生が新会長として承認、出口達也理事長も再任され、新体制として新たな一歩を踏み出すこととなりました。また、連盟創立62年を迎え、初めて当連盟の学生である環太平洋大学の梅木選手がリオデジャネイロオリンピックに出場することとなり嬉しい限りであります。梅木選手の活躍を連盟をあげて期待しております。

当連盟は、加盟大学の学生を強化・育成・親睦を図るため様々な活動を企画し実行していく所存です。引き続き、当連盟と加盟する32大学をどうぞよろしく願いいたします。

さて、2月13日に常任理事会を開催し、平成28年度の行事が決定されました。強化合宿も予定しておりますので、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

（平成28年度 中国四国学生柔道連盟 行事予定）

4月9日（土）

中国四国学生柔道連盟 定例幹事会（岡山商科大学）

5月14日（土）～15日（日）

中国四国学生柔道連盟 理事会・総会

中国四国学生柔道優勝大会

中国四国学生女子柔道優勝大会（岡山県立武道館）

7月9日（土）

中国四国学生柔道連盟 定例幹事会（広島修道大学）

8月27日（土）～28日（日）

中国四国学生柔道体重別選手権大会

中国四国学生女子柔道体重別選手権大会

中国四国学生柔道体重別団体優勝大会

（広島市東区スポーツセンター）

9月上旬・2月下旬

中国四国学生柔道連盟 男女強化合宿

中国四国学生柔道連盟 事務局長 梶津 良仁

【九州】

平成28年度定例総会を5月28日に開催し、議題は全てご承認いただき可決決定いたしました。

第65回九州学生柔道優勝大会・第25回九州学生女子柔道優勝大会を5月28・29日に福岡武道館において、男子18校（181名）・女子11校（64名）が参加して熱戦が繰りひろげられ。入替え戦においては、九州国際大と九州共立大の2校が1部校に挑戦し両校とも1部に昇格いたしました。

結果は次の通りです。男子 1部優勝 鹿屋体育大（2年連続7回目）・2部優勝 九州国際大（3年連続2回目）。女子5人制優勝 鹿屋体育大（初優勝）・3人制優勝 福岡教育大（初優勝）。6月に開催されます全国大会に九州からは、男子6校（鹿屋体育大・福岡大・東海大九州・熊本学園大・日本文理大・九州国際大）、女子5人制4校（鹿屋体育大・福岡大・九州看護福祉大・九州共立大）、3人制2校（福岡教育大・別府大）が出場致します。

選手諸君の健闘を祈ります。

※役員及び28年度の九州地区の行事は次の通りです。

会 長 藤田 弘明

副 会 長 筑紫 仁、園田 勇、中原 一

理 事 長 安河内春彦

副理事長 小澤 雄二、清水 克巳

事務局長 野田 修

5月28日（土） 平成28年度定例総会

5月28日（土） 第65回九州学生柔道優勝大会 2部

5月29日（日） 第65回九州学生柔道優勝大会 1部

第25回九州学生女子柔道優勝大会

9月3日（土） 第30回九州学生女子柔道体重別選手権大会

9月3日（土）

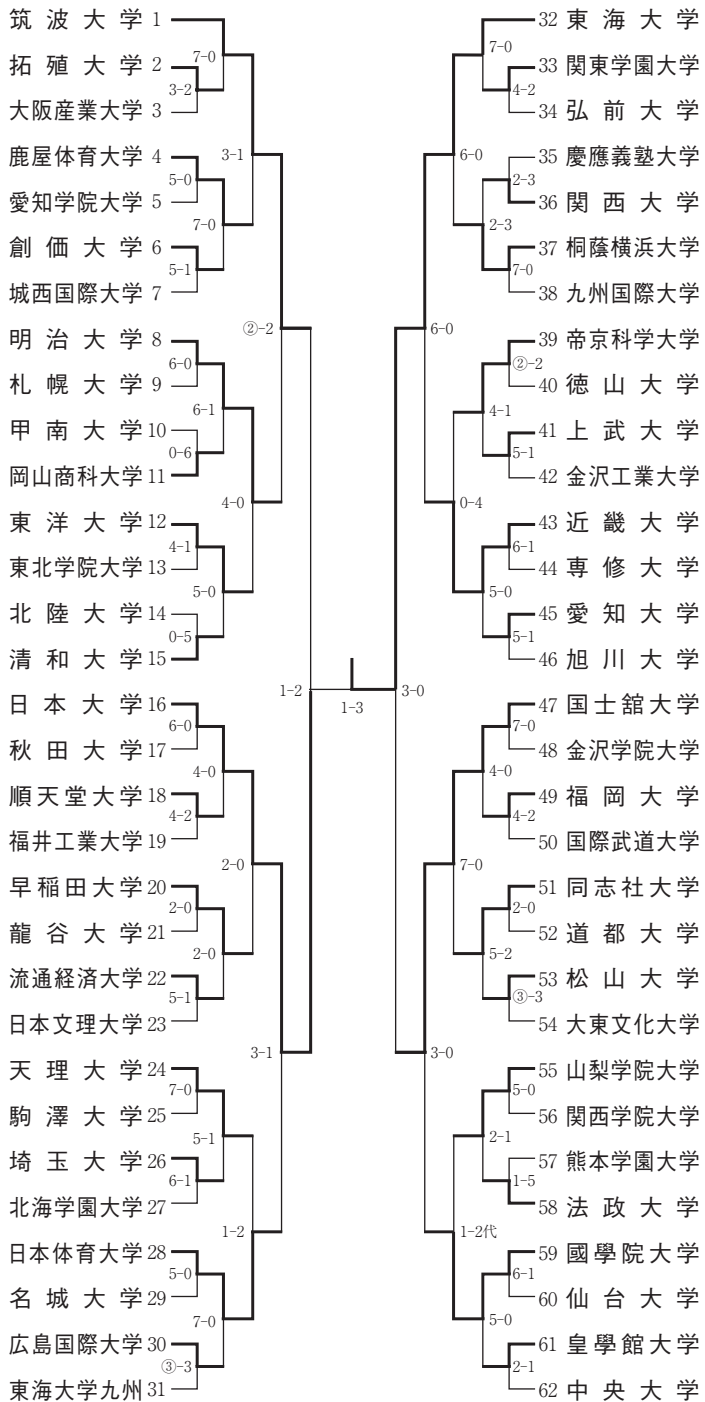
第60回九州学生柔道体重別選手権大会

9月4日（日）

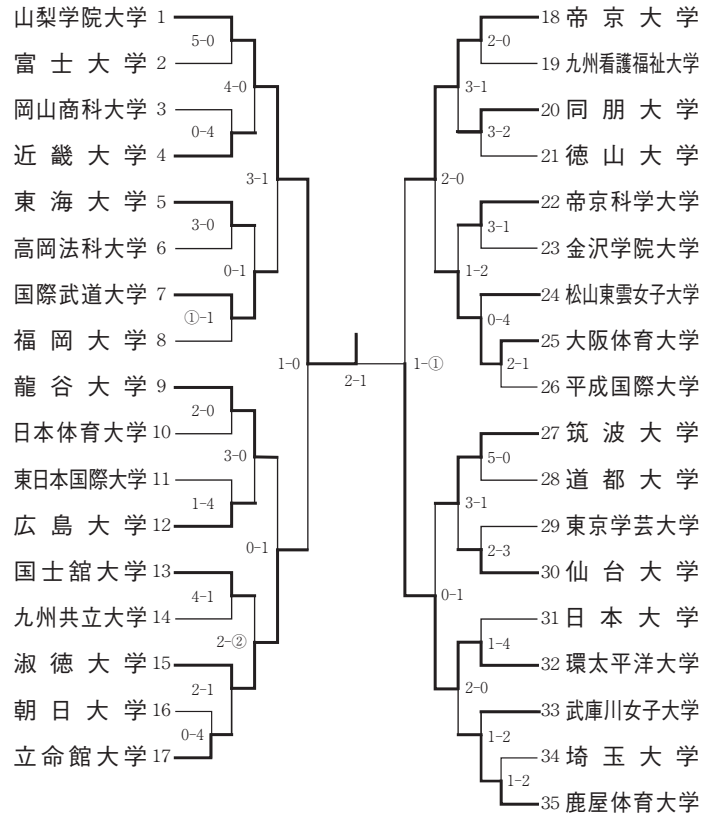
平成28年度全日本学生柔道優勝大会(男子65回 女子25回)

— 6月25・26日 開催 —

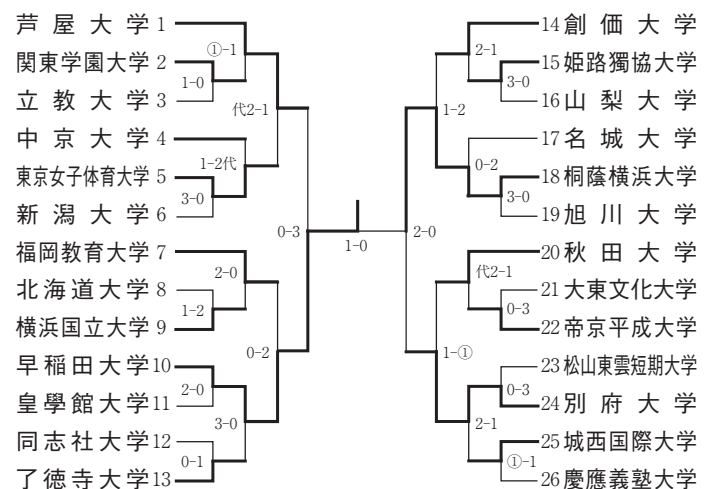
男子団体対戦表



女子団体5人制対戦表



女子団体3人制対戦表



一般社団法人 全日本学生柔道連盟 (ALL JAPAN UNIVERSITY JUDO FEDERATION)

事務所 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道舘2階

TEL 03-3818-1587 FAX 03-3818-1960

E-mail:gakujuren@gakujuren.or.jp URL:http://www.gakujuren.or.jp